

## 第1学年 国語科学習指導案

平成24年11月22日（木）5校時

指導学級 1年1組

指導者 教諭 佐藤 紀子

場 所 1年1組教室

1 題材名 「星の花が降るころに」 安東 みきえ

### 2 題材の目標

- ・積極的に自分の考えを発表し、相手の考えを尊重し学習に意欲的に取り組もうとする。（関心・意欲・態度）
- ・場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てることができる。（読（1）ウ）
- ・事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心を持つことができる。（伝国（1）ウ）

### 3 指導にあたって

#### （1）題材観

生徒と同じ中学校1年生が主人公の作品である。平易な文章で、表現も今日的なものを感じており、読者である生徒達が親しみやすい文章である。小学校とは環境が変わり、中学校では他の小学校から入学してきた新しい友人ができたり、幼さの残る同級生がいたり、部活動での出来事など、様々な人間関係や各場面に出てくる登場人物の行動は、自分たちの身の回りの様々な出来事と重ね合わせ共感できる作品である。また、結末がはっきりと示されておらず、生徒に考える余地を残した表現になっている。読む人によって、様々な読みができる場面があるので、いろいろな角度から登場人物の心情に迫ることのできる題材である。

以上のことから、場面の展開や描写に着目し、登場人物の心情を深く読み取らせるのに適した題材と言える。

#### （2）生徒観

### (3) 指導観

登場人物の心情に迫るため、言葉の意味を文脈に沿ってとらえさせたい。そのために、意味調べを行い学習に入らせる。描写に注意し、文章に書かれていることを根拠として、登場人物の心情を考えさせたい。また、視覚的に訴えたり、キーワードを提示したりすることで、多くの生徒が心情を想像しやすいようにする。

内容の理解を助ける手段として話し合いを取り入れる。その際に生徒が個人で考えを持ち、他と関わりながら自分の意見を述べ、更に自分と異なる意見をメモし、再度自分の考えをまとめるという一連の段階を踏ませたい。そのことにより、考えが広がり、作品に対する理解が深まると考える。

本題材では、第5時に「物語の続編を書く」という言語活動を設定している。描写を根拠に登場人物の心情を考える学習をグループごとに積み重ねる中で、広がったり深まったりした各自の読みを生かして書かせたい。

## 4 研究主題との関連

本校の研究テーマは次のとおりである。

学習意欲を高め、基礎・基本の定着を図る学習指導の一試み  
—関わり合う活動を取り入れた学習活動の工夫—

国語科1年生では、男女2人のペア活動、4人のグループ活動を行っている。

文学作品において登場人物の心情を読み取る手段として、本文を根拠として話し合いをする。その過程で、根拠を明確にし、自分の考えを述べる、相手の意見を聞き、読みを広げる、という活動を「関わり合い」と位置付け、研究主題に迫りたいと考えている。話し合いの型を決め、そのルールに従って進めるようにすることで、一人ではまとめられない生徒も発言ができるようになり、読みの深い生徒にとっても他の人の意見を聞き更に考えが広がるようになり、話し合いに喜びを感じるようになれば、学習意欲が高まり基礎・基本の定着が図られると考えている。

これを受け、本単元では以下の視点で研究を進めていく。

題材の目標の達成に向けて

- ①読みを深めるために場面の設定が適切だったか。
- ②読みを深めるために話し合いの進め方の指導は適切だったか。

5 指導計画 本時 4／5

時間	学習目標	指導内容	関わり合う活動	評価		
				関	読	伝
1	・全文を通読し、あらすじをつかむ。	・教師の音読を聞きながら、心ひかれた部分に線を引く。 ・初発の感想 ・疑問をワークシートに書かせる。 ・意味調べを行う		○		○
2	・「私」の「夏実」への思いを読み取る。	・銀木犀を見上げたときの私の気持ちを考えさせる。 ・「お守りみたいな小さなビニール袋をなでた。」を手掛かりに「私」の心情を考える。	・このとき、どんなことを考えていたのか根拠を挙げて説明する。 (個人→グループ→一斉)	○	○	
3	・グランドの場面での「私」の心情を読み取る。	・「なんだか急に自分の考えていたことがひどく小さく、くだらないことに思えてきた」の部分の私の心情を考える。 ・2か所の「わけがわからぬ」の心情を考える	・なぜそう思ったのか根拠を挙げて説明する。 ・心情を考え、根拠を挙げて説明する。 (個人→グループ→一斉)	○	○	
4 本時	・「銀木犀の木を見上げた」場面での「私」の心情を読み取る。 ・「私」の気持ちの変化を読み取る。	・「星形の花を土の上にぱらぱら落とした」に着目し、「私」の心情の変化を考える。	・「星形の花を土の上にぱらぱら落とした」とき、「私」はどんなことを考えていたか。根拠を挙げて説明する。 (個人→グループ→一斉)	○	○	
5	・物語の続編を書く。	・(次の) 星の花が降るころに3人の関係はどのようにになっているか続編を書く。		○	○	○

## 6 観点別評価規準

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"><li>・作品のおもしろさを味わい、物語を楽しもうという態度である。</li><li>・積極的に自分の考えを発表し、相手の考えを尊重するなど、学習に意欲的に取り組もうとしている。</li></ul>
読む	<ul style="list-style-type: none"><li>・場面の展開や登場人物、情景の描写に注意して読み、登場人物の心情をとらえている。</li><li>・テーマに沿って話し合い、互いの発言を検討して、自分の考えを広げている。</li></ul>
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・心情や人物像をとらえる際に、語句や表現に着目している。</li></ul>

## 7 本時の指導

### (1) 本時の目標

「銀木犀の木を見上げた」場面での「私」の心情の変化について考える。そのために、グループで関わり合い、ルールに従って話し合いをし、多様な意見を知ることによって、「私」の心情の変化をとらえる。

### (2) 指導にあたって

根拠となる描写に着目させるために以下の手立てを講じた。

- ・主人公の心情に迫るために繰り返しの表現と、対になる表現に着目させる。
- ・取り上げる場面を絵と写真で提示する。
- ・紙板書を使用する。
- ・生徒の意見を可視化するため、ラップ（簡易シート）を使用する。

### (3) 本時と校内研究の関わり

登場人物の心情に迫る手段として、根拠を明確にし、自分の考えを述べる、さらに相手の意見を聞き、考えを広げる。小グループ活動にて①個人で思考する→②小グループで自分の意見を述べ討論する→③グループごと発表する→④個人でまとめるの4場面を学習過程に位置付け、話し合いが学習過程に有効に機能するようルールを決めて取り組ませたい。

#### (4) 本時の学習指導過程

段階	学習活動 〔発問〕 〔関わり合う活動〕	予想される生徒の反応	指導上の留意点	評価 (観点) と [方法]
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容とねらいを確認する。</li> <li>・「私」の気持ちの変化を考えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容とねらいを確認する。</li> </ul>		
展開 35分	<p>・「見上げる」という表現が前にも出てきたがそれはどこだろう。</p> <p>・はじめの部分を斎読み、描写を確認する。</p> <p>・P96L12～最後の範読を聞く。</p> <p>・はじめの「見上げた」から後の「見上げた」までの間に私の気持ちが変わるようなどんな出来事があったか。</p> <p>・後半の部分で銀木犀の木を見上げた後「私はどんな行動でましたか。袋の口を開けて、星形の花を土の上にはばらばらと落とします。このときどんな気持ちだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめの部分。 P90 初め～P90L5</li> <li>・首をかしげた。(P97L5)</li> <li>・半円球の空にまたたく星みたい。(P97L12)</li> <li>・ここでまたいつか夏実と花を拾える日が来るかもしれない。(P97L17)</li> <li>・それとも違うだれかと拾うかもしない。(P98L1)</li> <li>・銀木犀の花を拾った</li> <li>・夏実とけんかした。</li> <li>・夏実と仲直りしようとして失敗した。(銀木犀をそっとなでた)</li> <li>・グランドでの戸部君の様子。</li> <li>・掃除のおばさんの言葉。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・範読を聞きながら、銀木犀を見た私の思いが分かる部分に線を引く。</li> <li>・銀木犀の絵をはる。</li> <li>・自分の考えを持つてから話し合いに参加させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章に表れているものの見方や考え方を読み取り、自分の考えを持っているか。(読む)</li> <li>[ワークシート]</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えをワークシートの吹き出しに書く。</li> </ul> <p>自分の意見を発表してください。</p> <p>・夏実と仲直りする。 ・夏実と仲直りしなくてもいい。 ・どちらでもいい。</p> <p>三つに分かれるね。自分の考えはどれか？</p> <p>挙手。</p> <p>この三つの意見について疑問があります。</p> <p><b>A 夏実と仲直り</b>という意見のあなた、それでは気持ちは変わっていないのではないか？</p> <p><b>B 仲直りしなくてもいい</b>という意見の君、夏実のことが嫌いになったという変化なんだね。</p> <p><b>C どちらでもいい</b>という意見の人、投げやりな気持ちに変化したということなのかな？</p> <p>疑問をもとに、もう一度考えて、自分の考えを付箋に書こう。そう思う根拠をあげよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループで話し合い、まとまった意見をセリフにしてラップに書こう。そう思う根拠をあげよう。</li> <li>グループで話し合いをする。</li> <li>ラップ黒板に貼り、いくつかのグループを指名し、根拠を発表する。</li> <li>聞いている生徒は、メモをとる。</li> </ul> <p><b>A 夏実と新しい友達として銀木犀拾いたいな。</b> (根拠) ・ここでいつかまた夏実と花を拾える日が来るかもしれない。(P97L17) ・銀木犀の木も見た目は同じだけど、古い葉っぱを落として新しい葉をはやすのだから、夏美とも新しい関係をつくっていきたいと思っている。</p> <p><b>B 夏美とはもう仲直りでき</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒板に短冊を貼る。</li> </ul> <p><b>A 夏実と仲直り</b></p> <p><b>B 仲直りしなくてもいい</b></p> <p><b>C どちらでもいい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマに沿って話し合っているか。(読む) 〔発言〕</li> <li>ルールに則って話し合いができるように支援する。</li> <li>聞いている生徒はメモを取り、教科書に線を引くように指示。</li> <li>グループでまとまらない時は、机間巡回で支援をする。</li> <li>話し合いによって、更に考えが深まるよう支援する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>他の生徒の読みを自分の読みに生かしながら話し合いに参加している。(関心・意欲) 〔発言〕</li> </ul>
--	---	--

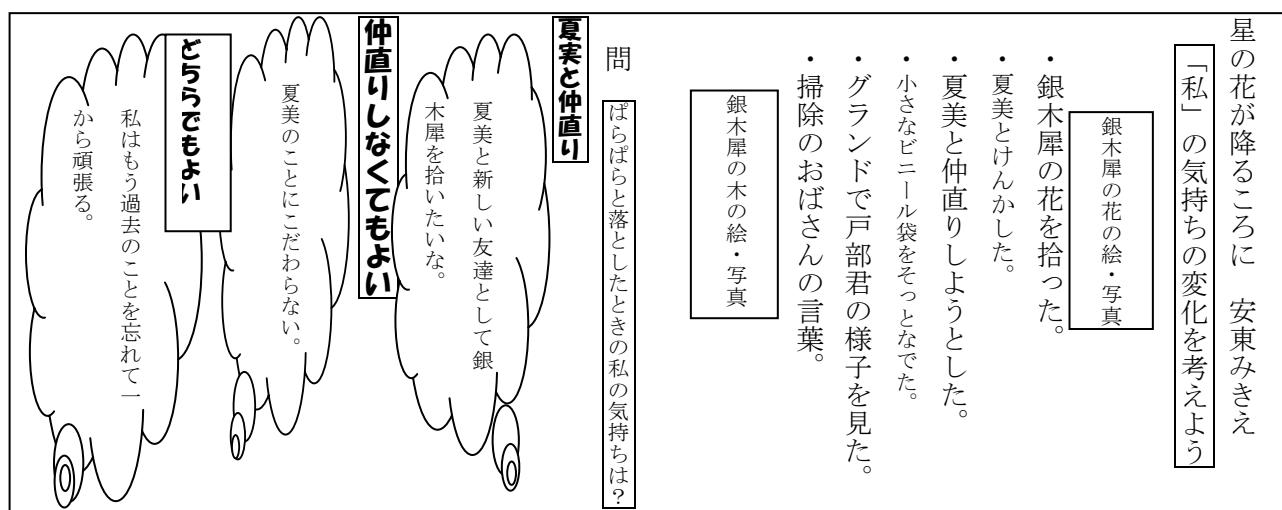
		<p>なくてもいい。過去のこととを忘れて一から頑張る。</p> <p>(根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>違う誰かと拾うかもしれないとあるから夏実のことはもうあきらめたのではないか。(P97L15)</li> <li>どちらだっていい大丈夫とあるから、夏美のことにはこだわっていないのではないか。(P97L15)</li> </ul> <p><b>c</b> どちらだっていい</p> <p>(根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きっと何とかやっていけるとあるから、こだわりはないのではないか。(P98L3)</li> <li>戸部君も頑張っているのだから私も仲直りできるできないにかかわらず前向きになろう。</li> </ul> <p>(P94L12 辺り)</p>	
まとめ 10分	<p>・「私」の気持ちの変化について書こう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最初「私」は夏実と仲直りすることにこだわり、夏実以外の友達関係は考えられずにいたけれど、戸部君の考え方や掃除のおばさんの言葉を聞き、後からは、いつまでも過去にこだわらず、新しい人間関係やこれからの生活を頑張っていこうという考えになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>机間指導をし、生徒を指名する。</li> <li>過去にこだわることなく、これから的生活や人間関係について考えている。</li> </ul> <p>・自分の考えを広めているか。 (読む) [ワークシート]</p>

	<p>・次回の予告</p> <p>・次の時間は、この私の気持ちを基に、次の「星の花が降るころに」（秋）にはどんな出来事があるか続きを考えます。</p>		
--	---	--	--

### (5) 評価

	十分満足できる A	おおむね満足できる B	Cに対する支援
国語への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の生徒の読みを自分の読みに生かし、別の視点を取り入れてまとめようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の生徒の読みを自分の読みに生かしながら話し合いに参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の生徒の意見を参考にしながらワークシートを作成する。 →よい意見を参考にするよう助言する。</li> </ul>
読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>「見上げた」ときの「私」の気持ちを作品全体から読み取り、心情を考えることができる。</li> <li>話し合いで自分の意見を根拠を挙げてわかりやすく述べ、他の意見を聞き考え方を広げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「見上げた」時の「私」の気持ちを読み取り、心情を考えることができる。</li> <li>話し合いで自分の意見を根拠を挙げて述べ、他の意見を聞いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを持つことができない。 →本文の中から、手がかりになる言葉を探す。 →他の生徒の意見を聞き、それを手がかりとさせる。</li> </ul>

### (6) 板書計画



### (7) 準備物

- 吹き出し型のラップ
- ワークシート
- ホワイトボード

「星の花が降るころに」の授業では、話し合いによって考えを広げたり深めたりすることをねらいとしています。3人寄れば文殊の知恵！自分の意見を言うこと、人の意見を聞くことを楽しもう！

## 話し合いのルール

### 話すとき

1	<b>発表する前に自分の意見をまとめよう</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・根拠を述べよう。</li><li>・自分の言葉で話そう。(○○さんと同じは無し)</li></ul>
2	顔を上げゆっくりはっきり大きな声で話そう	<ul style="list-style-type: none"><li>・相手に伝わるように。</li></ul>
3	友達の意見を聞いて新たな意見が浮かんだら発表しよう	<ul style="list-style-type: none"><li>・これぞ話し合いのおもしろいところ。</li><li>友達の意見を聞くことで新しい考えが浮かぶことはすばらしいことだよ。</li></ul>

### 聞くとき

1	<b>話す人の顔を見て、耳を傾けよう</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・友達の意見は集中して聞こう。</li></ul>
2	<b>リアクション（反応）をしよう</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>発表しても何の反応もなかつたら悲しいよ。</li><li>・あいづち（なるほど・へえ～など）</li><li>・復唱（△△ということだね）</li><li>・感想（○○と思いました）</li><li>・疑問（それは□□ですか）</li><li>・付け足し（意見を聞いて☆☆と思いました。）</li></ul> <p>※友達の意見は自分の意見と違っても受け入れよう。否定的なリアクションはやめよう。</p>
3	<b>(必要があれば) メモを取ろう</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・メモは単語やキーワードで。</li></ul>

#### 発表の仕方

(自分の意見を発表するとき)

私は\_\_\_\_\_と思います。

なぜなら\_\_\_\_\_だからです。

(人の意見を聞いて新たな考え方が浮かんだ時)

○○さんの考え方を聞いて\_\_\_\_\_と思いました。

#### リーダーさんへ 話し合いの進め方

1 \_\_\_\_\_について話し合いを始めます。

礼

2 みんなさんの意見を発表してください。

(一人一人発表させる。必要ならばメモを取る)

3 似た意見のものはまとめる。そのほかの意見はとっておく。(メモ)

4 **話し合い**

5 班としての考えを確認します。(全員プリントに書く。)

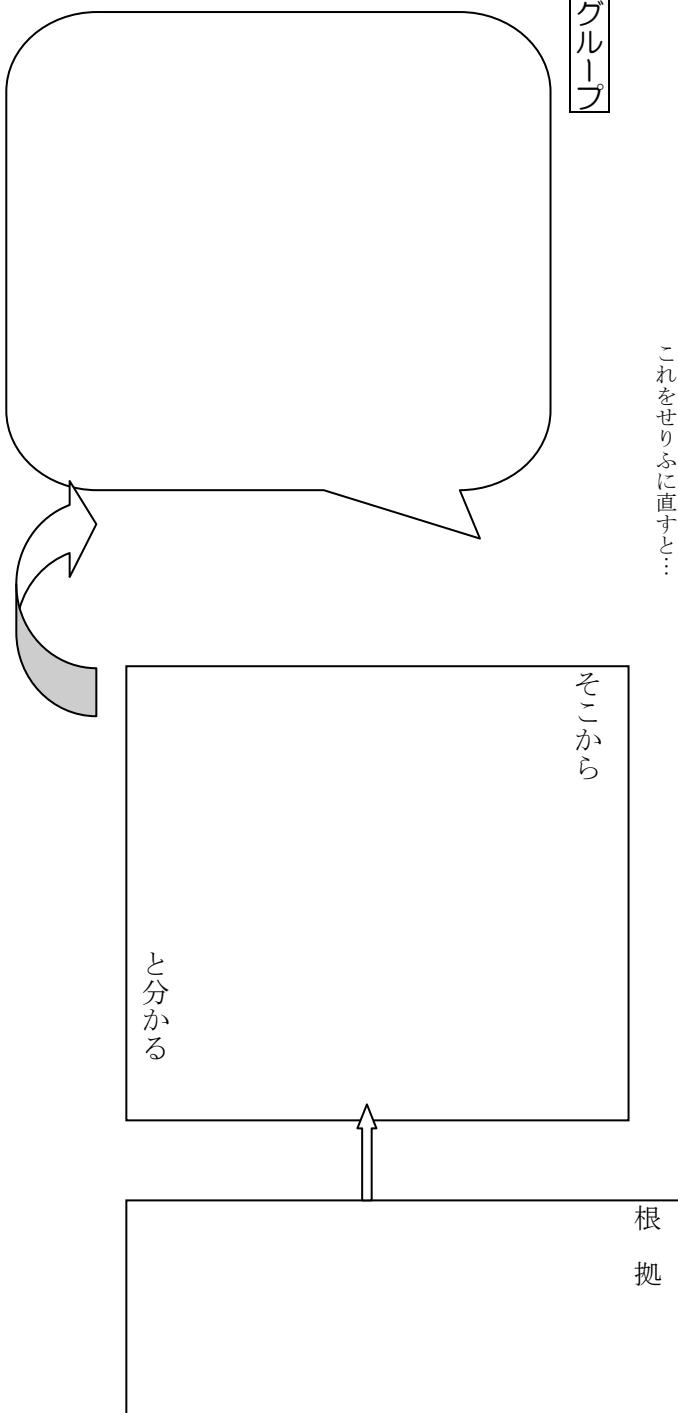
# 星の花が降る」について ワークシート4

1年

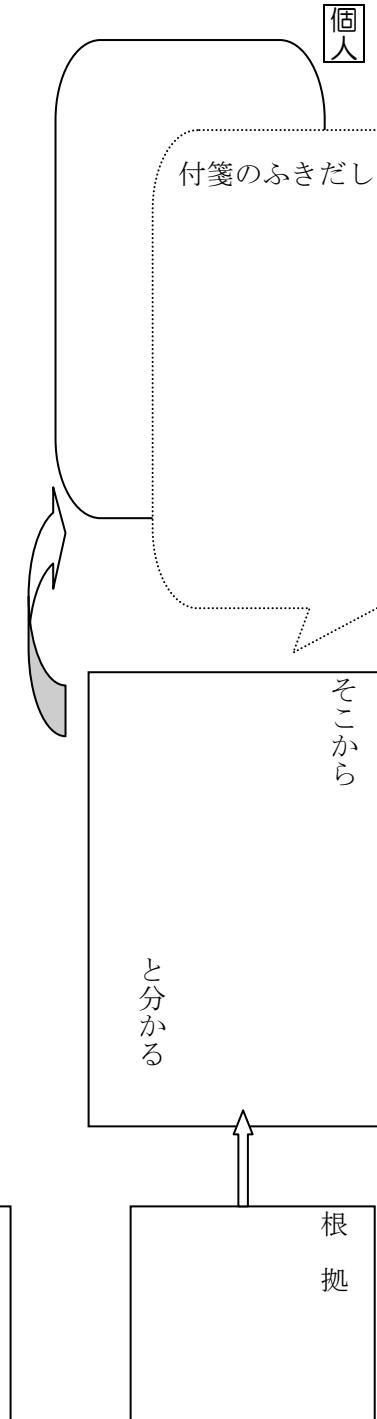
組

番氏名

問 私の気持ちの変化について書いてみよう。



これをせりふに直すと…



問 「せりふを直す」とかの私の気持ちを述べよ。

「私」の気持ちの変化を読み取ろう